

各位

会社名 チッソ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木庭 竜一  
 問合せ先 取締役総務部長 田村 秀人  
 T E L (03) 3243-6370

## 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想に関するお知らせ

これまでに公表しておりました2022年3月期第2四半期の業績予想のなかで、未公表としておりました親会社株主に帰属する当期純利益が確定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2021年8月6日付「営業外収益（持分法による投資利益）の発生並びに業績予想の修正に関するお知らせ」で一旦取り下げ、未定としておりました、2022年3月期通期（連結）の業績予想につきまして、下記のとおり公表いたします。

## 記

## 1. 2022年3月期第2四半期（2021年4月1日～2021年9月30日）業績予想と実績の差異

## (1) 連結業績予想と実績の差異

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想（A）（2021年8月6日付）	百万円 63,600	百万円 5,300	百万円 —	円 銭 —
<b>実績値（B）</b>	<b>66,069</b>	<b>6,679</b>	<b>10,974</b>	<b>70 50</b>
増減額（B－A）	2,469	1,379	—	—
増減率	3.9%	26.0%	—	—
（ご参考）前期実績（2021年3月期 第2四半期）	61,826	1,245	△1,227	△7 88

## (2) 個別業績予想と実績の差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想（A）（2021年5月13日付）	百万円 —	百万円 △300	百万円 —	円 銭 —
<b>実績値（B）</b>	<b>—</b>	<b>△284</b>	<b>△1,298</b>	<b>△8 34</b>
増減額（B－A）	—	—	—	—
増減率	—	—	—	—
（ご参考）前期実績（2021年3月期 第2四半期）	—	△312	△1,828	△11 74

## (3) 差異の理由

当社グループの持分法適用会社である日本ポリプロ株式会社が海外グループ会社の株式を日本ポリケム株式会社に売却したことにより発生した、持分法による投資利益約2,860百万円を織り込んだ第2四半期業績予想（連結）を2021年8月6日付で公表しておりましたが、この他、当社グループの事業構造改革の取組みにより収益構造の改善が進んだこと、またオクタノール等の化学品が海外市況において高騰したことなどから、経常利益は増加しました。

この結果、未公表としておりました親会社株主に帰属する四半期純利益（連結）は、特別利益に固定資産売却益10,103百万円等を、特別損失に水俣病補償損失1,471百万円、希望退職制度実施に伴う特別加算金等による事業構造改革費用1,254百万円等を計上し、10,974百万円となりました。

業績の詳細につきましては、本日公表の「2022年3月期 第2四半期決算短信」をご参照ください。

## 2. 2022年3月期通期（連結）業績予想の公表

### (1) 連結業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A） （2021年8月6日付）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回予想（B）	133,000	7,400	—	—
増減額（B－A）	—	—	—	—
増 減 率	—	—	—	—
（参考）前年同期実績 （2021年3月期 通期）	132,011	3,291	△1,143	△7 35

### (2) 業績予想公表の理由等

未定としておりました2022年3月期通期の業績予想につき、今般、予想値を得ましたので、お知らせいたします。2022年3月期通期の個別業績予想につきましては、2021年5月13日付「2021年3月期 決算短信」でお知らせした内容から修正はありません。

なお、2022年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益（連結）及び当期純利益（個別）の業績予想につきましては、水俣病関連損失の算定が困難なこと、また、当社グループは中期計画に沿って事業構造改革に取り組んでおり、各施策の実施にあたっては今後、特別利益・特別損失が発生する可能性があることから、現時点において適切な予想値を算出することは困難であると判断し、本決算発表時においては未定といたしました。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表する所存であります。

以 上

\*本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。